

## 令和7年度メイドインくまもと事業概要（学生・卒業後10年以内程度の若手クリエイター向け）

### ■目的

本事業は、ファッション文化の中でも特に「身に着ける、纏う」商品について、その品質や独自性を「メイドインくまもと」として認定・情報発信することにより、地域住民の生活文化の質的向上や地域経済の発展、産業を支える人材の育成・支援に寄与することを目的とする。

### ■事業内容

品質・独自性に富んだ「身に着ける、纏う」商品を掘り起こし、「メイドインくまもと」の基準に沿ったものを認定する。認定を受けた商品は、認定証を交付するとともに、くまもとファッション協会ロゴの使用を可能とする。また、各種イベント、メディアを通じて広報、情報発信を行い、地域資源を活用した参考事例として産業振興や地域活性化、さらに学生・若手制作者の実践を通じた人材育成にも繋げる。

### ■認定組織

メイドインくまもと認定委員会（くまもとファッション協会 企画委員会 委員）

### ■認定対象

品質・独自性に富み、お洒落（むしゃんよか、むぞらしか）と思える「身に着ける、纏う」商品

### ■認定基準

委員会で下記6つの基準に基づく協議を行い、総合的に認定を判断する。

※令和7年度より、認定方法を点数による評価ではなく、委員会の協議による合議制に変更。

点数では表せない魅力や将来性も評価に反映する。

項目	内容（学生・若手クリエイター向け）
1. 素材・産地	県内素材の利用や地域資源の活用があるか。情報公開は任意だが、制作意図を説明できること。
2. 熊本の歴史・文化・風土	熊本らしさを取り入れたデザインやストーリーがあるか。学習や表現段階でも可。
3. 独自性・こだわり	創意工夫、アイデアの独自性や制作に込めた思いが伝わるか。
4. 表現力・デザイン性	世界基準の評価ではなく、表現力・デザインの完成度で評価。
5. 生活文化・地域貢献	生活文化や熊本のイメージアップにどう関わるか、作品コンセプトで評価。
6. 今後の展開可能性	安定供給や量産は問わず、今後の発展可能性や成長性を評価。

### ■認定方法

R5 年度：企画委員から推薦があったものについて採点・選考を実施。

R6 年度：セクターから推薦があった中から、企画委員会により採点・選考を実施。

R7 年度：セクター、関連企業、専門学校等から推薦があった中から、委員会での協議により選考を実施。

### ■認定数

R5 年度：3 点

R6 年度：4 点

## ■認定のインセンティブ

R5 年度：T G Cでのチラシ配布・L P作成

R6 年度以降：S N Sやメディアを通じた広告、表彰式・パネルディスカッションでの展示、R K Kまつりでの展示・販売・ファッションショーの実施など。

## ■過去の認定品

### 【R 5 年度】

	認定事業者	商品名	商品種類
1	(株)古荘本店	ubusuna	衣類
2	(株)Circulife	ワンマイルウェア	衣類
3	(同) ogunist	KALCANO	アクセサリー



### 【R 6 年度】

	認定事業者	商品名	商品種類
4	スーパーフラワー協会	Super Flower	衣類
5	HIKE	高瀬絞り トートバッグ・エプロン	バッグ・生活雑貨
6	(株)YDS	ハビレグ	レッグウェア
7	阿蘇さとう農園	ウールプロジェクト	衣類素材

